

目標達成計画

事業所名 グループホーム若葉

作成日: 令和 5 年 4 月 1 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	I1	グループホームは地域密着型の施設であるが、事業所の理念に「地域密着」という文言が入っていない。開設から10数年が経過しているため、地域にも定着してきている。それ故に、地域住民の方々や地域の各種機関等との連携の意識の維持・向上を目指し、自分達なりの地域貢献の役割を担っていきたく考える。	「地域密着」の文言を入れた事業所理念を作成し、その実践を心掛ける。	ユニット会議等で、事業所理念へ「地域密着」の文言を入れることについて説明し、現場の職員みんなの意見を聞いて集約したうえで、新しい理念の文章を作成する。 そして、「地域密着」の文言を入れた、自分たちで作った理念を事業所の今後の運営に反映させていく。	3ヶ月
2	Ⅲ13	新型コロナウイルス感染症のBCPは策定済み。災害対策用のBCPについては、法人本部と協議のうえ、作成途中の段階である。	令和6年4月までに、災害対策用のBCPを完成させる。	災害対策用のBCP策定について法人本部と協議を重ね、極力早く草案を作成して、それに基づいた訓練等を実施。 草案の内容と実践した結果について検討・分析を行い、必要あれば修正していく。 BCP(草案)内容とその実践の整合性を確認し、令和5年度内に完成させる。	1年
3	IV18	ここ数年はコロナ禍のため、屋外での行事(施設敷地内)や外出行事等、集合して行う形式の行事については、感染対策の徹底のために自重してきた。地域内の各種イベントもコロナ禍のために軒並み中止となっていたため、コロナ禍以前に比べて、屋外での活動が減少していた。	新型コロナウイルスの感染については引き続き慎重に対応しながら、地域の方々や入居者様とご家族様との交流する機会を増やしていくように考えて実施し、入居者様と地域社会のつながりをコロナ禍以前の状態へ少しずつ回復していくように努めていく。	春から秋口までの気候のよい時期に、屋外の敷地内スペースを活用しての、茶会・食事会等を企画、実施する。また、外出行事も企画、実施していく。 ご家族様の行事への参加も働きかけていき、行事内容や外出先等のご意向を伺うアンケート調査を実施する。	1年

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。